



# 総合教育センターだより



-Be Connected-

平成26年6月16日(月)  
第63号(通算第146号)  
京都府総合教育センター  
TEL : 075-612-3266

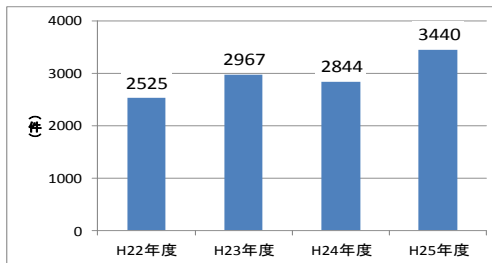
## 平成25年度の教育相談実施状況から

いじめ・不登校等の解決に向け、総合教育センター及び同センター北部研修所で実施している教育相談（24時間電話相談、メール相談、来所相談、巡回相談）の平成25年度の教育相談実施状況を取りまとめました。

### 電話相談

#### 母親からの相談が多数

#### 24時間対応



昨年度の相談件数は3,440件でした。（前年度比21%増加）母親からの相談が目立ち、子育てに対する疑問や不安、協力を得られない育児の困難さ、反抗期・思春期の子どもへの接し方等の相談がありました。

### メール相談



#### 保護者からの相談が多数

年間139件のメール相談を受けました。保護者からの相談が多くみられました。また、小学生に関わる相談が増加しました。

### 来所相談

#### 延べ人数が26%増加 (前年度比)



来所相談は、総合教育センターや北部研修所で専門のカウンセラーや精神科医が相談に応じるものです。昨年度の来所延べ人数は2,125人でした。不登校が過半数を占めました。不登校の背景には、友人関係をめぐる問題、家庭環境の不安定さ、親子関係などの課題がうかがわれました。校種別では、小学生が最も多くなりました。センターの相談を受けながら、別室や適応指導教室に通っているケースもあります。

### 巡回相談

#### 北部で多数の相談



巡回相談は、各教育局等へ月1回程度訪問して実施しています。相談者は143名で過半数が保護者でした。北部地域での相談が多くなっています。

### 来所相談・巡回相談の申込方法について

### ふれあい・すこやかテレフォン

子どものことで相談したい、子どものことでコンサレーションを受けたい、子どもや保護者に教育相談を紹介したい、と思ったら……。まずは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

075-612-3268 (センター)  
0773-43-0390 (北部)



# 10月講座の紹介

申込が始まります

平成26年度10月に開催する講座の一部を紹介します。  
詳しくは、『平成26年度研修講座の概要』を御覧ください。  
講座番号456・508は、全教職員対象の講座です。

番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
508	「京の子どもを守る」講座 【会場：総合教育センター】	10月3日(金)	学校における危機管理意識の高揚を図り、学校での効果的な安全教育、防災教育の在り方について学びます。 【講師：滋賀大学 教授 藤岡 達也】
529	特別支援教育＜推進＞ 「特別支援学級の学級経営」講座 －教育課程の編成－ 【会場：総合教育センター】	10月7日(火)	障害のある児童生徒の教育的ニーズを踏まえた教育課程の基本をおさえ、特別支援学級の教育課程編成や指導内容等、学級経営に直接役立つポイントを学びます。 【講師：京都教育大学 教授 相澤 雅文】
456	授業でのICT活用講座 【会場：総合教育センター】	10月20日(月)	分かりやすく理解が深まる授業の実現や、児童生徒の情報活用能力育成のために、ICTを効果的に活用した授業づくりについて学びます。 【講師：大阪教育大学 教授 木原 俊行】

## 各部からのお知らせ

思春期の子どもたちの  
こころの深層をめぐる  
研究の第一人者です！

### 教育相談部より

「今を生きる子どもたち」講座

－いじめ・不登校の裏側にある  
「イツメン」「ぼっち」「リア充」問題－

講師：島根大学 教授 岩宮 恵子

日時：平成26年7月28日(月) 午後1時～同5時

会場：総合教育センター

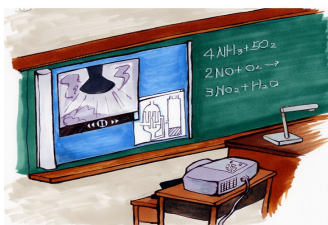
### 特別支援教育部より

「自立と社会参加に向けた「各教科等を合わせた指導」の充実をめざした実践研究(文部科学省指定)

特別支援学校の研究協力員と「各教科等を合わせた指導」の授業研究を進め、特別支援学級において、教育課程編成の実態についての調査研究を行います。なお、研究の経過と成果についてはセンターホームページITECに掲載予定です。

## 連載 - ICTの活用 - 第1回 校内に、どのようなICT機器がありますか？

教材を拡大して提示したら、子どもたちの注目が集まったという経験はありますか？



ICTの積極的な活用は、言語活動の充実やグループ学習と並んで、確かな学力をより効果的に育成するための指導方法の1つとして、国の「第2期教育振興基本計画」にも挙げられています。

そこで、このコーナーでは、ICT (Information and Communication Technology) の活用について連載していきます。

ICT機器には、コンピュータ、実物投影機(書画カメラ)、デジタルカメラ、デジタルビデオ、イメージスキャナ、Webカメラ、ICレコーダー、DVDレコーダー、ヘッドセット、プロジェクタ、スクリーン、電子黒板、大型テレビ、タブレット端末等があります。

校内のどこにどのようなICT機器があるのか、どのような活用が可能か確認し、授業の工夫・改善を進めてみませんか。

今回は、具体的なICTの活用方法「資料の拡大提示」について掲載します。

連動企画として、センターホームページITECにも記事や参考文献を掲載していきます。

